

高校3年生 難関大進学日本史演習 年間指導計画表

教科目(単位数)	他大進学日本史演習(3単位)
年間目標	他大学受験を前提に日本史の問題演習を行なう。具体的にはセンター試験、難関大学一般入試に十分対応できる力を養うことが目標となる。
使用教科書	山川出版『詳説 日本史B』
使用補助教材	担当者作成プリント、山川出版社『日本史B 重要問題集』、帝国書院『図説 日本史通覧』、山川出版社『日本史B用語集』・『詳説日本史 10分間テスト』、とうほう『ウィニングコンパス 日本史の整理と演習』

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1 学 期	前 半	● 原始・古代	日本文化のあけぼの 律令国家の形成 貴族政治と国風文化	センター試験に対応するため、過去問を中心に演習を重ねて行なう。めわせし、日大統一テストの過去問も適宜用いてさまざまな出題形式に慣れる。他入試の入試問題では、分野別テーマ史、通中も多くみられるので、その対策も講じたい。図表・史料・統計などを用いた出題も、適宜演習に織り込んでいく。
	後 半	● 中世	中世社会の成立 武家社会の成長	
2 学 期	前 半	● 近世 幕藩体制の確立期 幕藩体制の展開期 ● 近代・現代 明治国家の成立期	幕藩体制の確立 幕藩体制の展開 幕藩体制の動揺 幕府の衰退 近代国家の成立 近代日本とアジア	センター試験に対応するため、過去問を中心に演習を重ねて行なう。めわせし、日大統一テストの過去問も適宜用いてさまざまな出題形式に慣れる。他入試の入試問題では、分野別テーマ史、通中も多くみられるので、その対策も講じたい。図表・史料・統計などを用いた出題も、適宜演習に織り込んでいく。
	後 半	明治国家の発展期 明治国家の崩壊期 戦後の日本と世界	恐慌の時代 軍部の台頭 日中戦争から太平洋戦争へ 占領と日本の民主化 冷戦の開始と講和	
3 学 期		問題演習(大学入試問題)	55年体制 経済復興から高度成長へ 経済大国への道	実践力を養成する

評価方法	定期試験・小テストを中心に総合的に評価する。
------	------------------------

学習方法	センター試験の特徴は、出題範囲に「穴」がないことである。各時代を偏りなく、丁寧に学習することが要求される。教科書冒頭に扱われるような「コラム」(例:「資料を読む」「資料に触れる」)からも出題される。また、出題形式も正誤問題から年代順の配列まで多様である。詳しくは授業で指摘・指示するので、受け身にならない積極的な姿勢が求められる。
------	---

注意事項	特になし。
------	-------

インフルエンザ等臨時休校になった場合の課題	補助教材を使って学習する。該当部分については、適宜指示する。
-----------------------	--------------------------------